

あなたの手が、
未来を変える

久留米大学病院・久留米大学医療センター

看護部案内

～伝統を尊重しながら、新たな成長への挑戦～

久留米大学病院の理念

いのち
人と地球にやさしい、生命を慈しむ医療

看護部の理念

私たちは、患者の人権と意思を尊重し、安全で思いやりのある看護を提供します

安全で質の高い看護の提供

科学的根拠にもとづいた安全な看護を提供します

豊かな人間性のある看護の提供

患者や家族の権利を尊重し、個々のニーズに応じた思いやりのある看護を提供します

地域と連携した看護の提供

地域の要求に応じた継続看護の充実をはかり、また教育的役割を果たします

チーム医療の推進

チームメンバーと共に、円滑な業務の調整を図り、チーム医療を推進します

専門職業人としての自己研鑽

知識・技術を高め、完成を磨き、自己研鑽に努めます



《 パートナーシップに必要な3要素 》

尊重

相手の話を聞き、
理解しようとする
謙虚な心

信頼

お互いが相手のことを
十分に理解して
受け入れる

慮る

相手を思いやる、
推し量る

毎日多くのことを学びながら
自分らしくイキイキと
働くことができます



高度救命救急センター
笠 留 維

入職当初は毎日緊張しながら出勤し、不安なことも多かったですが、新人看護師には1年間フレッシュパートナーとしてパートナーの先輩看護師が知識や技術面だけでなく、精神的な面もサポートして下さるため、安心して看護技術を磨くことができます。フレッシュパー



トナーの先輩だけでなく、同じ部署の先輩方もたくさんサポートして下さり、毎日多くのことを学びながら、自分らしくイキイキと働くことができます。



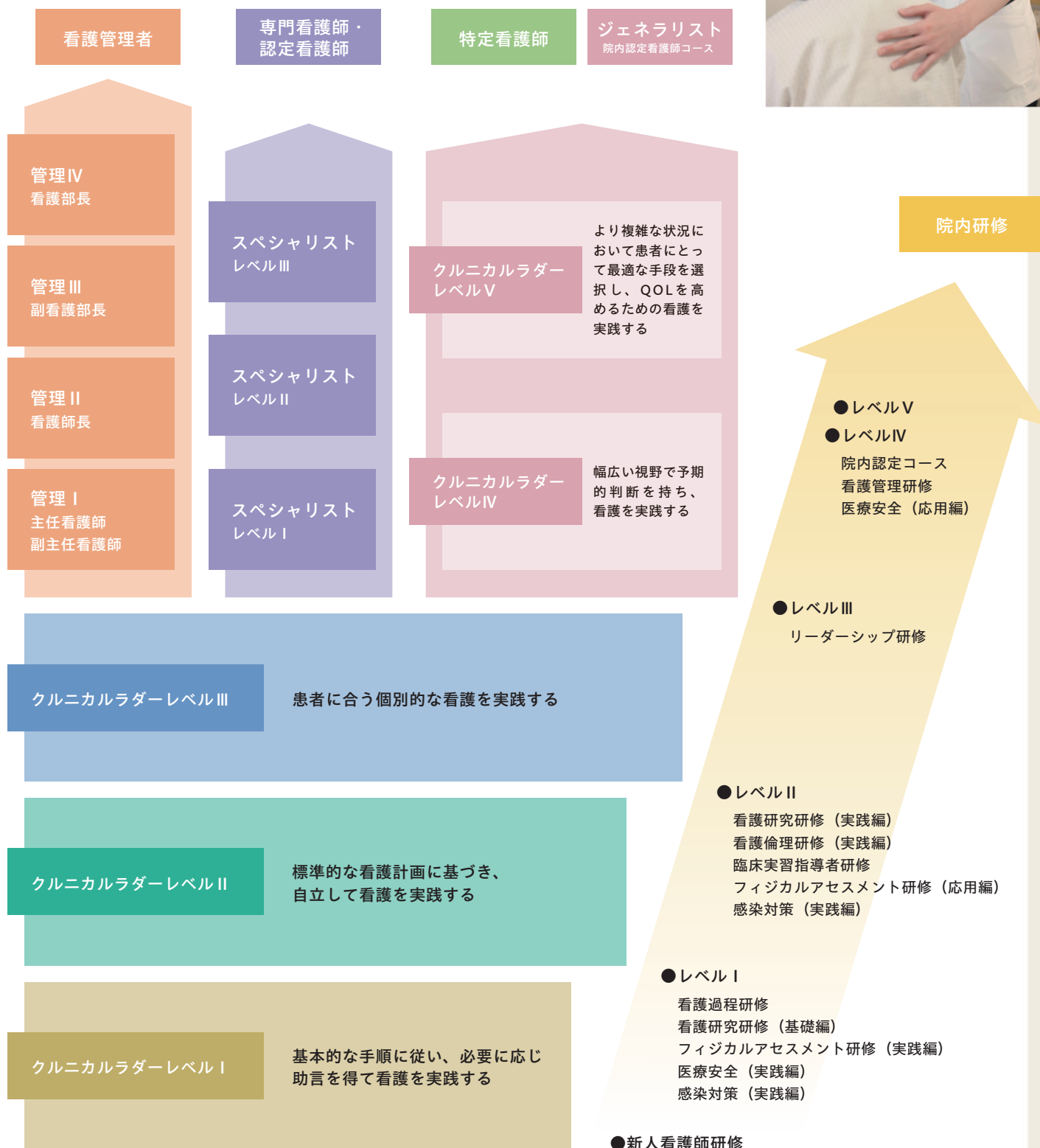
高度救命救急センター
白 坂 星 斗

久留米大学病院では、新人看護師育成のために“フレッシュパートナー制度”を設けています。フレッシュパートナー制度とは、先輩看護師と新人看護師が1年間パートナーになり看護技術・知識の教育や精神的サポートを行っていく制度です。僕は新人看護師と積極的にコミュニケーションを取り、新人看護師のメンタルケアに一番力を入れています。急患も多く毎日忙しい救命センターですが、毎日ひとつでも多く学べるようサポートしています。一緒に成長していきましょう。



キャリア開発システムプログラム

久留米大学病院看護部のキャリア開発プログラムで
目指すのは、「多様性」「継続性」です。
一人ひとりのキャリアアップを支えるために、
クリニカルラダーに応じた研修を行っています。



新人看護職員研修タイムライン



4月

新人看護師オリエンテーション

基本的なルールを学ぶ

血糖測定
感染対策
採血・静脈注射・輸液ポンプの取り扱い
フィジカルアセスメント
災害対策

他職種連携
食事介助
吸引



新人教育担当者や認定看護師等から知識や看護技術を学びます

5月

ストレスマネジメント

リスクマネジメント

認知症ケア研修
暴露防止



6月

7月

8月

多重課題トレーニング

9月

急変時対応

10月

褥瘡ケア



夜勤も始まり、様々な処置や業務対応が増えてきます

11月

逝去時看護

退院支援

12月

1月

看護倫理研修

2月

1年を振り返って
新人看護師研修修了式

3月

2年目に向かう準備!



活躍する先輩看護師

耳鼻咽喉科・頭頸部外科病棟

榊 牧子

日常生活に必要な機能・動作が困難になった患者さんやそのご家族に寄り添い、他職種と日々連携を取りながら患者さんが選択した治療を安心して受けることができるように看護業務を行い、日々やりがいを感じながら仕事に取り組んでいます。

また、有給休暇や長期休暇を取得でき、ワーク・ライフ・バランスも充実しています。



小児科病棟 小児看護専門看護師

平塚 奈希

小児看護専門看護師は子どもが健やかに成長・発達を行い家族とともに過ごせるよう、多職種と連携して水準の高い看護を提供します。私は先輩たちの看護を学びさらに知識を深めたいと専門看護師の道を選びました。子どもの権利を守り、子どもの視点を持ちながら家族の支援やスタッフ教育に努めることを大切にしています。子どもの生命や生活に関わるため困難や葛藤を感じる場面もありますが、仕事にやりがいを感じています。

中央手術部 副主任看護師

豆田 真由美

内科や整形外科病棟、救命センターを経て、2人目の育児休暇後に手術室で勤務しています。スタッフは約60名で子育てをしながら働いている同僚も多く、困った時はすぐに相談できる心強い存在です。手術室では年間約8000件の手術が行われ、緊急手術など緊迫した状況もありますが、多職種と協働しスムーズに安全な手術を行う事がやり甲斐に繋がっています。

今は副主任看護師として、スタッフがそれぞれの強みを発揮し患者さんにより安全で安心な手術室看護が提供できるように取り組んでいます。



クリティカルケア認定看護師(集中治療室主任看護師)

杉島 寛

集中治療室の患者さんは、人工呼吸器やルートの挿入など、常に苦痛を感じています。集中治療は、集中治療室を退室した後、さらに退院後の生活にまで影響を及ぼすことがあります。そのため、私は集中治療室から退院後の生活を見据えたケアを提供したいと思っています。「集中治療室でも快適な生活を」と考え、特定行為研修を受講し、現在は患者の状態に併せて人工呼吸器の設定変更など実践しています。また、特定行為を通して他職種とも密に連携し、早期離床なども実践しています。ぜひ一緒に看護をしませんか。

看護師長

後藤 恵美子

私は、看護師長として看護部の「患者の人権と意思を尊重し安全で思いやりのある看護の提供」の理念に基づいた看護体制を実現するために、所属部署の看護実践の組織化と標準化、並びにその運営を行っています。その中で特に心掛けていることは、看護職員一人ひとりが、自分自身の価値を見出し働き続けられる組織づくりです。

看護を通じて自己表現できる環境を整備して、患者さんも看護師も笑顔になれるよう一緒に取り組んでいます



久留米大学医療センター 看護部の特徴

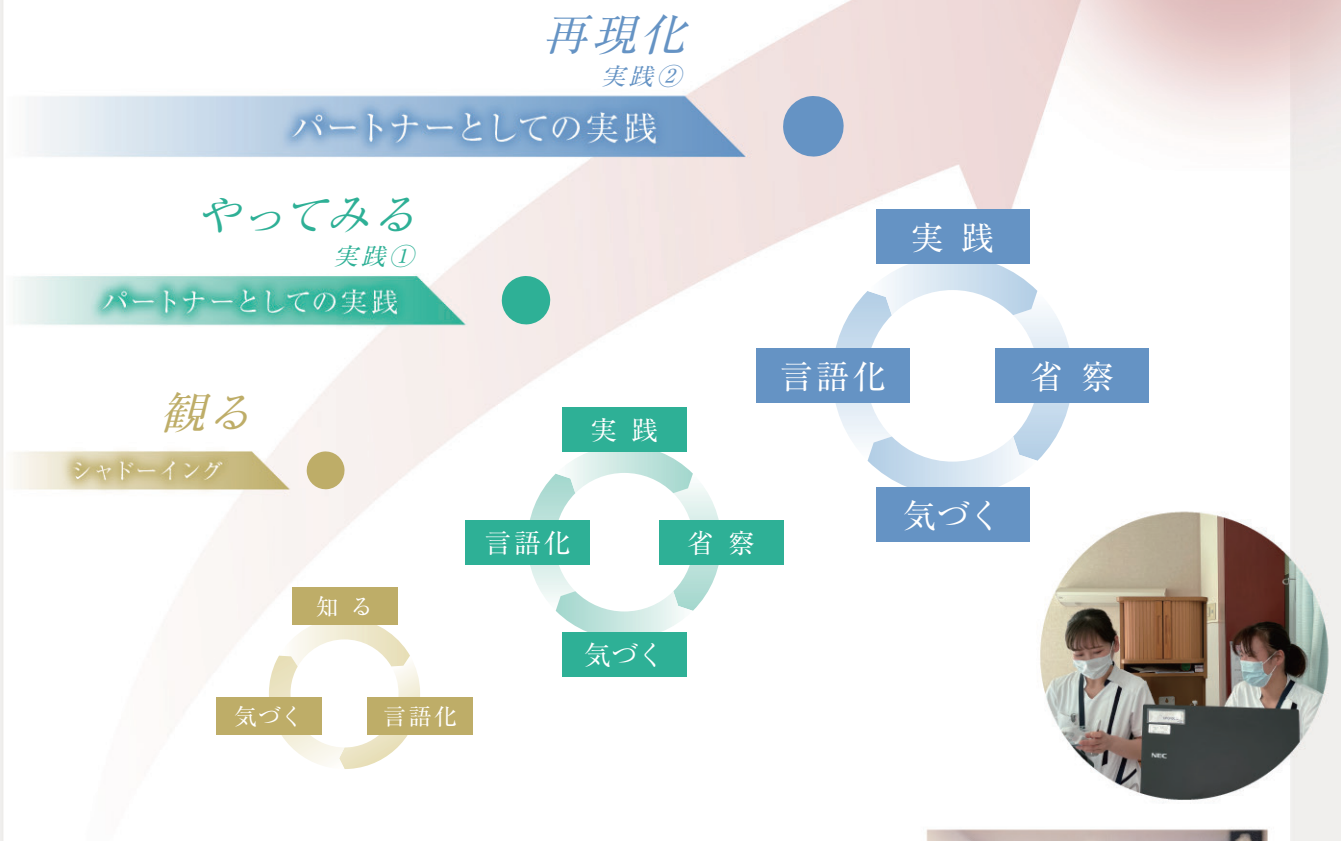
病院全体で皆さんを全力でサポートします!!



伝承♡伝授パートナー

当院はプリセプターシップとPNSの良さを活かした、ハイブリッド型の新人職員育成プログラム「伝承♡伝授パートナー」で新人看護師の育成を行っています

スゴ技
ナース



久留米大学医療センター 新人教育委員

大塚 直美

私は、新人教育委員として新人看護師の強みが活かせる人材育成に取り組んでいます。成長を言葉に出し、小さな目標達成を喜びとしながら支援しています。

全員で新人を育てる職場風土があり、新人看護師がたくましく成長していく姿にやりがいを感じています。





〒830-0011 福岡県久留米市旭町67
TEL 0942-35-3311 FAX 0942-32-6278
<https://www.hosp.kurume-u.ac.jp>



■ 交通機関

西鉄バス系統 8 (大学病院、高専方面行にて大学病院または医学部前下車)
<所要時間>JR 久留米駅から約 7 分、西鉄久留米駅から約 17 分



〒839-0863 福岡県久留米市国分町155-1
TEL 0942-22-6111 FAX 0942-22-6533
<http://iryo.kurume-u.ac.jp>



■ 交通機関

西鉄バス系統番号 3 (信愛女学院・青峰団地行にて大学医療センター下車)
堀川バス (大学医療センター・八女行にて大学医療センター下車)
<所要時間>JR 久留米駅から約 30 分、西鉄久留米駅から約 15 分

職 員 採 用 情 報

久留米大学 総務部人事課

〒830-0011 福岡県久留米市旭町 67
TEL 0942-31-7517 (直通) FAX 0942-31-7919
e-mail : jinji@kurume-u.ac.jp

久留米大学病院看護部ホームページ
<https://www.hosp.kurume-u.ac.jp/nurse/>

